

# 産業応用フォーラム

## 「高速道路における交通管制システムのあり方」

**概要：** 道路交通の安全、円滑、快適性を確保するため、交通管制システムが果たすべき役割は大きなものとなっています。道路利用者への情報提供においては、IT のめざましい進歩により、カーナビや携帯電話等のモバイル機器を対象とした個々人の目的に合わせた情報提供の方法も開発され、従来のインフラ設備からの公共性の高い情報提供が中心であった時代から情報提供の多様化が進むものと考えられます。このような背景や状況を踏まえた交通管制システムを核とする情報提供は、従来からの目的に加え道路利用者の利用促進を目的とした高度なサービスと位置付けられます。その実現のためには、最新技術を活用した拡張性や信頼性の高いシステムが要求されるとともに、交通事故死亡者のゼロ化、高齢化、国際化、地域振興、環境等の社会的ニーズと道路利用者のニーズに的確に応えることが重要となります。電気学会高速道路における新交通管制システムのあり方調査専門委員会では、このような背景を踏まえ、交通管制システムの現状を調査するとともに、交通管制システムの問題点や課題の調査を行い、道路利用者や道路管理者が将来に望む交通管制システムのあり方について検討いたしました。本講習会では、これらの調査検討結果についてご報告いたします。今後の技術開発や道路管理の一助となる内容かと思っておりますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

**日時：**平成 26 年 12 月 3 日（水）14:00～16:30

**会場：**電気学会 会議室 東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8 階  
JR 総武線（中央線各駅停車）市ヶ谷駅下車、徒歩 2 分 TEL: 03-3221-7312  
<http://iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/map.pdf>

**プログラム：** 司会進行：泉 隆（日本大学）

- |                |                                   |  |
|----------------|-----------------------------------|--|
| 1. 14:00－14:05 | 開会，主催者挨拶                          |  |
| 2. 14:05－14:15 | 総論                                | 泉 隆（日本大学）  |
| 3. 14:15－14:35 | 交通管制システムの現状                       | 松島 広和（首都高速道路）  |
| 4. 14:35－14:50 | 交通管制システムをとりまく最新動向                 | 高橋 聡（名古屋電機工業）  |
| 5. 14:50－16:00 | 新交通管制システムの考慮すべき事項<br>（休憩 10 分を含む） | 田子 和利（名古屋電機工業）<br>柿沼 隆（三菱電機）<br>鷺見 護（ドーシス）<br>山口 眞治（富士通） |
| 6. 16:00－16:15 | 新交通管制システムのあり方                     | 高橋 友彰（日本大学）  |
| 7. 16:15－16:25 | まとめ                               | 泉 隆（日本大学）  |
| 8. 16:25－16:30 | 主催者挨拶，閉会                          |  |

**テキスト：**電気学会技術報告 1297 号「高速道路における新交通管制システムのあり方」をテキストとして使用します。なお、希望者には特別価格（¥1,900）で頒布しますので、お申し込み時にその旨を記載ください。

**参加費：** 会員(正員) ¥3,000-（不課税） 非会員(一般) ¥4,000-（税込）  
会員(准・学生員) ¥1,500-（不課税） 非会員(学生) ¥2,000-（税込）

**申込方法：**下記いずれかの方法より、お申し込みください。

○ホームページからのお申込み：<http://www.iee.or.jp/forum.html>

○電子メール、または FAX でのお申込み：「産業応用フォーラム「高速道路における交通管制システムのあり方」参加申し込み」と題記し、会員／非会員の別、氏名、所属、連絡先（住所、電話、ファックス、電子メール）、テキストの要・不要の別をご記入の上、11 月 24 日(月)までに下記へお申し込みください（定員 50 名に達し次第、締め切らせていただきます）。

日本大学 高橋 友彰 Fax 047-469-5657, e-mail: takahashi.tomoaki(at)nihon-u.ac.jp

**参加費支払い方法：**参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

**主催：**電気学会産業応用部門 ITS 技術委員会（織田 利彦 委員長）